

ユニオン SLモルタル溝用

排水溝専用モルタル
(粉末樹脂入)

荷 姿



25kg紙袋

適用塗厚

3~30mm

最大施工厚さ 30mm

標準施工面積

3.2m²/袋(5mm)

施工長さ

(平均塗厚が15mmの場合)

幅10cm 幅15cm

約10m 約6.5m

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0902001
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

水濡れ厳禁 無石綿 業務用

ユニオンSLモルタル溝用は、ベランダや開放廊下などの排水溝に使用できる水勾配施工用のプレミックスモルタルです。

※塗膜防水材料等による仕上げは別途行って下さい。

特 長

1. 水との調合だけで使用でき、練混ぜ後の材料はスラリー状になりますので、流し込んでコテで均すだけで勾配ができます。
2. 仕上げのコテ押さえが不要ですので工期短縮が図れます。
3. 1mスパンで3~30mmの勾配をとることができます。

製品仕様

適用部位	ベランダ、開放廊下等の排水溝の水勾配仕上げ
適用下地	PC板、コンクリート、モルタル
適用仕上げ	ウレタン系塗膜防水材料 等

試験表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試験結果	品質基準
フロー値 [mm]	193	190以上
凝結時間 [時間一分]	始 発	7-26
	終 結	10-16
圧縮強さ [N/mm ²]	材齢7日	21.7
	材齢28日	26.8
下地接着強度 [N/mm ²]	5mm厚	1.64
	10mm厚	1.71
表面接着強度 [N/mm ²]	5mm厚	1.23
	10mm厚	1.11
長さ変化 [%]	28日	0.061(収縮)
衝撃	割れ及び剥がれなし	割れ及び剥がれないこと

試験方法：JASS 15 M-103「セルフベリング材の品質基準」
試験方法(長さ変化率)：JIS A 1129-3(ダイヤルゲージ法)



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

関連資材



SL専用プライマー
(荷姿:18kg缶)

施工方法

1. 下地の確認

下地のレイトンスや脆弱部、油脂分や汚れなどをワイヤブラシやサンダー掛けによって除去し、屑や粉塵を掃除機等を用いて除去して下さい。
※凹凸の著しい箇所は、あらかじめモルタルでつけ送りして下さい。

2. 墨出し

施工部位の側面に、仕上げ位置の墨打ちを行なって下さい。
※勾配は1mあたり30mm以下として下さい。

3. 漏出防止措置

漏出防止のため、ドレン部や隙間のある箇所はバックアップ材やモルタルでせき止めて下さい。
※僅かな隙間でも漏出する恐れがありますのでご注意下さい。

4. プライマー塗布

下地が乾燥している状態で「SL専用プライマー」の4倍希釈液を2回塗りして下さい。

SL専用プライマー 4倍希釈液 = 原液 1 : 水道水 3

1回目が透明になってから、2回目を塗り付けて下さい。(乾燥の目安:夏期1~2時間、冬期3~4時間程度)

※プライマー乾燥後は粉塵等が付着しやすくなりますので、できるだけ早くSLモルタル溝用の流し込みを行なって下さい。

5. 材料の混練

水道水約6.3ℓを容器に入れ、SLモルタル溝用(25kg)を投入しながら高速型のハンドミキサーで練混ぜて下さい。全量投入してから3分以上練混ぜて下さい。練混ぜ終了後、2~3分で粘りが出てきますので、1分程度再攪拌して下さい。

※ハンドミキサーは低粘度用で回転速度1000min⁻¹以上の高速型を用いて下さい。

※水量が多すぎるとレイトンスや強度不足、ひび割れの原因になりますので注意して下さい。

※材料を練混ぜたら、15分以内(冬期30分以内)に使い切ってください。

※水を加えての練り直しや練足しは行なわないで下さい。



6. 流し込み

流し込み量を加減しながら墨に合わせて流し込み、定木でタッピングし、金コテで均して仕上げして下さい。
※表面を平坦に上げるため、流し込んだ後は素早く仕上げして下さい。

7. 養生

施工終了より12時間以上(冬期24時間以上)は振動・衝撃を受けないようにし、強風や直射日光による急激な乾燥、降雨・降雪の恐れがある場合は、シート掛け等の養生を行なって下さい。

※高温や強風などで乾燥が著しいと思われる場合は、翌日以降に散水養生を行なって下さい。

※施工翌日は、まだ表面がキズつきやすいので十分に注意して下さい。

注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

- ・SLモルタル溝用は露出させたまの仕上げとしないで下さい。(塗膜防水等による仕上げを別途行って下さい。)
- ・気温が3℃以下及び3℃以下になると予想される場合は、施工は行わないで下さい。
- ・SLモルタル溝用の保管は、屋内で直射日光・湿気を避け、パレット等に載せて床から離して下さい。
- ・開封した製品は、速やかに使い切ってください。
- ・固まったものの使用は避けて下さい。
- ・SLモルタル溝用には練水の他、弊社が特に指定する以外のは混入しないで下さい。また、混練に使用する水は水道水を使用して下さい。
- ・使用後の器具は速やかに洗浄して下さい。
- ・SLモルタル溝用の品質保持期間は製造後約3ヶ月です。



SLモルタル溝用を安全に正しくお使い頂く為、施工前には必ず袋の裏面の仕様・注意事項をよくお読み下さい。



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい

20191004.20

本社・工場 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

関東工場 千葉県木更津市新港15-8
〒292-0836 tel(0438)30-7372 fax(0438)30-7472

本社営業グループ (建築・土木・仕上材) 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

名古屋営業所 愛知県清須市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル 1F
〒452-0006 tel(052)509-2485 fax(052)509-2486

東京営業所 東京都港区芝2-27-8 マスマンビル 2F
〒105-0014 tel(03)6453-6685 fax(03)6453-6686

大阪営業所 大阪府大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル 2F
〒552-0002 tel(06)6583-3310 fax(06)6583-3325